

## テーマトーク

愛知県芸術劇場大ホール(愛知芸術文化センター内)

参加申し込みが必要です

### メインテーマ 「愛を知り 夢を育む ボランティア」

メインテーマをキーワードに、地域の今日的な問題・課題や人と人とのつながりなど本質的な問題にふれながら、ボランティア・市民活動実践者並びに推進者に福祉をはじめ幅広い分野の活動紹介・事例発表をいただき、「2007年あいち・なごやボランティア年」の実現・「福祉あいち・なごや」の創造を目指してテーマトークを開催します。

### コーディネーター



ルーテル学院大学学長 市川 一宏 さん

早稲田大学卒、東洋大学大学院博士課程前期・後期課程、ロンドン大学LSE研究員。日本キリスト教社会福祉学会副会長、日本地域福祉学会理事、日本学術会議連携会員、日本社会福祉士養成校協会副会長等。

全国・都道府県・市区町村の行政、社協、民間団体における計画の策定、実施、評価および調査研究、人材養成・研修等に多数関わる。近年、利用者の生きる姿、個性そして尊厳を大切に「生活の質」重視型サービスの研究に関心を持っている。

### パネリスト



特定非営利活動法人 日本NPOセンター代表理事 播磨 靖夫 さん

財団法人たんぼの家理事長。新聞記者を経てフリージャーナリストに。障害のある人たちの生きる場「たんぼの家」づくりを市民運動として展開。アートと社会の新しい関係をつくる「エイブル・アート・ムーブメント(可能性の芸術運動)」を提唱。「芸術とヘルスケア」や「ケアする人のケア」など、ケアの文化の創造に取り組んでいる。また、ボランティア活動など民間非営利セクターの形成を通じた新しい市民社会づくりを試みている。



社会福祉法人 広島市社会福祉協議会 広島市ボランティア情報センター所長 薬真寺 満里子さん

社会福祉士。災害ボランティア活動連絡調整会議、交通バリアフリーボランティア活動等さまざまな分野で行政、NPO、市民活動等各分野との協働事業を展開している。

1971年に「浦崎をすみよくする会」を結成し、保健、環境問題に取り組む。1974年以降、地域ぐるみの子育て運動をはじめ、当事者組織化や地域における行き場作り等個別ニーズの地域支援(コミュニティケア)の普遍化に取り組んできた。「出会いから学ぶ」がモットー!



トヨタ自動車(株)トヨタボランティアセンター プロフェッショナルパートナー 鈴木 盈宏 さん

愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会委員長、元トヨタボランティアセンター長。愛・地球博ボランティアセンター理事をはじめ各種団体の理事・評議員を務め、多分野にわたる講座の講師も担当している。

「ボランティア活動は目的達成までの過程が最も大切である」をモットーとしている。



県内ボランティア活動実践大学生

調整中